

総合防災訓練実施計画案

黒松小 安全教育部

1 ねらい

- 1) 地震及び火災に際し，生命・身体の安全を守るために必要な知識・態度・習慣を身につけさせ、迅速かつ安全に避難できるようにする。
- 2) 学校が避難所になった場合を想定し，地域住民と協力して円滑な対応が図れるようにする。
- 3) 災害及び緊急時に備え，児童を直接保護者に引き渡すことができるようにする。
- 4) 地域住民の一人として，地域の総合防災訓練に参加し，防災・防火の意識の高める。

2 実施日時

平成 1 5 年 1 1 月 9 日（日） 1 0 : 4 5 ~ 【学校行事 2】

振替休業日は，1 1 月 1 0 日（月）

雨天の場合，雨天訓練用に変更して実施

当日の時程 1 校時・・・ 8 : 4 5 ~ 9 : 2 5 下校指導・・・ 1 2 : 4 0 ~
 2 校時・・・ 9 : 3 5 ~ 1 0 : 1 5 引き渡し・・・ 1 3 : 1 0 ~
 3 校時・・・ 1 0 : 3 5 ~

3 想 定

1 1 月 9 日（日）午前 1 0 時 4 5 分，仙台地方に震度 7 の烈震が発生。余震・火災が起こる可能性があり，緊急な避難を要する。また，学校が地域の避難所となる。

4 学校の避難訓練内容

日 時	順 序	活 動 内 容	備 考
11月上旬	事前指導	・地震、火災時における避難方法の指導	「5. 事前指導について」参照
11月9日 10:45	地震発生 (本部の合図)	サイレン	
	第1次避難	・訓練地震警報発令（教頭） <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 訓練地震発生。訓練地震発生。 校舎の中にいる人は，机の下にもぐるか，太い柱に体を寄せてしゃがみ頭を守りなさい。 校舎の外にいる人は，校庭の真ん中に行つてすわりなさい。 直ちに机の下にもぐる。 </div>	・放送による指示をよく聞かせる。 ・担任は避難経路を確保する。 （戸を開ける）

	<p>第2次避難</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>ただいま大きな地震がありました。余震の恐れがありますので、担任の先生の指示に従って校庭に避難しなさい。</p> </div> <p>紅白帽をかぶり，素早く2列に並ぶ。</p> <p>避難開始。各学級ごと静かに・素早く避難する。(上靴のまま)</p> <p style="text-align: center;">おさない はしらない しゃべらない (もどらない)</p> <p>検索係は，児童を整列させた後，検索開始。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・避難経路は校舎東側出火想定経路 ・教室に児童が残っていないかを確認する。 ・担任は，教室の窓と戸を閉める。 ・担任は，出席簿を持つ。
	<p>校舎の外への避難 《避難場所》 校庭南側学年 表示板付近</p>	<p>階段・廊下・昇降口で他学年とかちあった際は，下学年を優先する。階段4列通行の際，外側を歩く学年も内側が空いている場合はつめる。</p> <p>学級担任は，原則として先頭に立つ。転倒した児童がいた場合は，合図をして全員に知らせ，行動を停止させる。</p> <p>学級の児童を避難誘導しながら，付近のトイレ・特別教室にいるかもしれない児童に声をかけるなどして，確実に避難させる。(各校舎・各階で責任を持って児童を確実に避難させること)</p>	
<p>10:55</p>	<p>整列 避難完了</p>	<p>人員点呼と報告 (ことばの担任・養護教諭) 学級担任 学年主任 教頭 校長</p> <p>人員不足の時は，本部の指示に従い，2次検索を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・避難場所では，児童は腰を下ろして待機。

5 事前指導について

避難経路を確認する。

放送をよく聞く。(日ごろから，放送は静かに聞くことを徹底させておく。)

教師・放送の指示に従う。

「お・は・し・(も)」の約束 (おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない)

ハンカチを常に身につけておく。

その他，詳しくは教育計画7-49～「学校での地震(火災)に備えて」を参照。

6 避難訓練時の役割分担

本部長	-----	校長	}	本部
緊急放送・計時	-----	教頭		
通 報	-----	平山		
非常搬出	-----	八鍬・横田・小野和		
救 護	-----	齋藤		
放送準備	-----	三塚・八巻		
集合時指示	-----	平山		
児童誘導	-----	各学級担任		
検 索	-----	・南校舎 1 階（連結部・体育館を含む）・・・三塚 ・南校舎 2 階（連結部を含む）・・・・・・飯盛 ・南校舎 3 階（連結部を含む）・・・・・・八巻 ・北校舎 1・2 階・・・・・・山本		

検索係は、自分の学級の児童を整列させた後、誘導を隣接学級の担任に任せ、校舎内を検索してから避難する。

7 避難経路

P . 10 参照

8 地域の防災訓練内容

9 : 0 0 ~ 9 : 4 5	自主訓練・・・家庭	近くの避難場所	黒松小に避難 (選挙投票をしたい人はこの間に行く。)
9 : 4 5 ~ 1 0 : 4 5	集団訓練・・・校庭にて訓練	消火器取り扱い訓練	応急処置訓練
1 1 : 0 0 ~	黒松小との合同訓練	非常食炊き出し訓練	

9 地域防災訓練から保護者への引き渡しまでの流れ (昨年と変わっている部分は太字)

時刻	順序	活動内容	備考
11:00	合同訓練 開始宣言	合同訓練開始宣言 (訓練副本部長・佐藤斌夫さん) あいさつ(訓練本部長・若生茂行さん) (校長) 進行:防災部長・阪野雅之さん	・避難場所から全体 集合場所へ移動し て参加。 (指示・平山)
	消火訓練	消火器を使った訓練 地域住民,教師,児童(4・5・6年生)の 代表に実際に燃える炎を消してもらう。児童 には担任が補助につく。(5名×2回)	・消火器の粉を吸い 込まないように, 風上に児童を移動 させる。

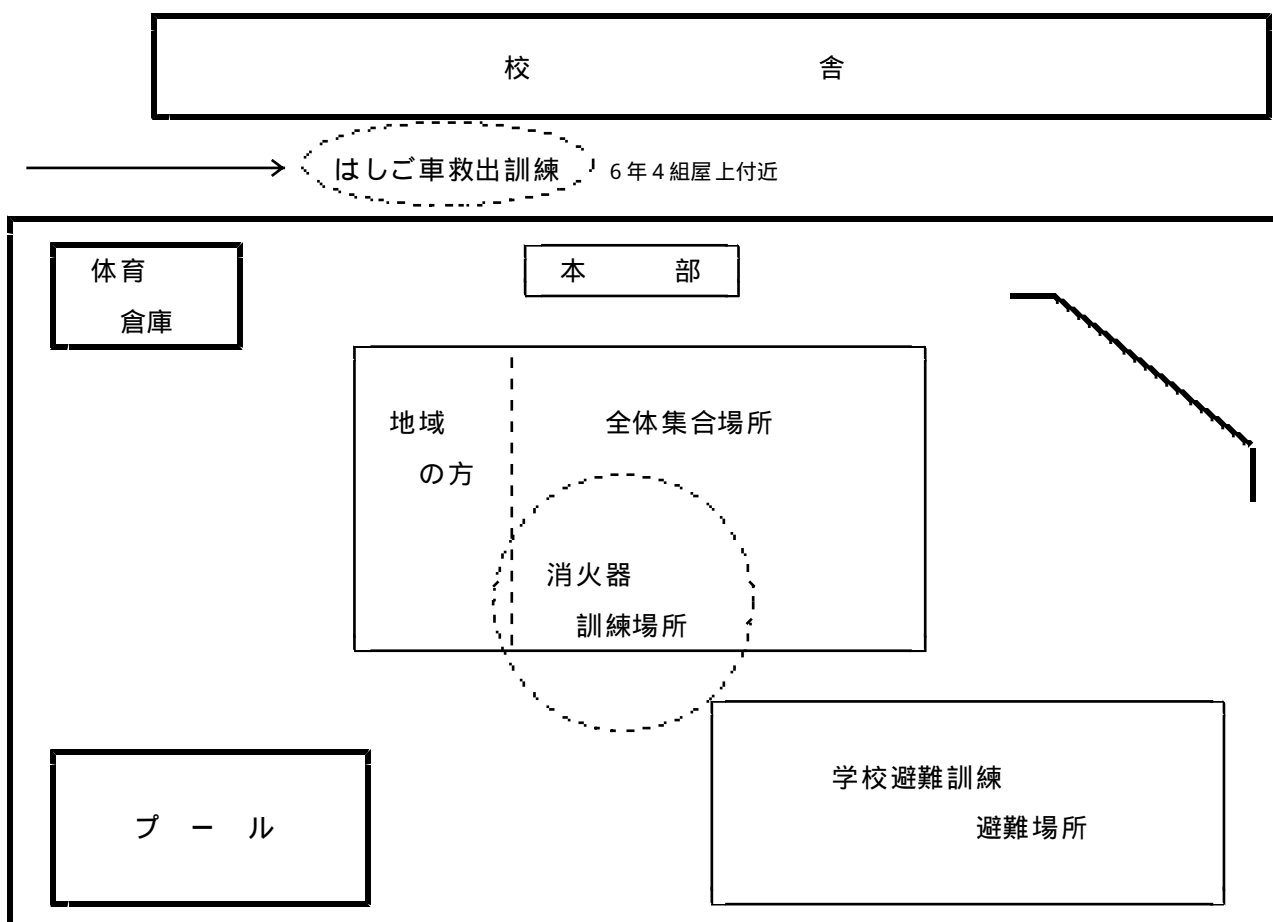
	<p>高所救出訓練</p>	<p>はしご車を使った屋上からの救出訓練 屋上に取り残された児童(3名)・地域住民(3名)をはしご車により救出する。 (2名×3回) 屋上で発煙筒をたき、緊迫感を演出する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・はしご車の出動を消防署に要請する。 ・救出される児童3名を4,5,6年生より選んでおく。
<p>11:30 ごろ</p>	<p>避難所の設営</p>	<p>校庭で地区・班ごとに集合する。 全体集合場所から地区のプラカードを持つ世話人の所へ移動する。 混乱しないように6年 1年 2年 3・4・5年の順に移動する。 地区・班ごとに避難所となる教室へ移動する。 2・3年教室 昇降口から 4年教室 横田玄関から 5年教室, 特別教室 . . 職員玄関から 1年, 4の3, SR1 . . 1年昇降口から</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・集合場所が混雑しないように, 校庭を広く使い, 他の地区との間隔を開けて集合させる。 (指示・平山) ・避難所教室は12を参照。 ・上靴をふく雑巾は各学年の健康教育部員が用意。
<p>11:40 ごろ</p>	<p>避難所での 初期活動</p> <p>避難所の運営については, 基本的に地区住民が行う。</p> <p>児童の管理等は, 教師が率先して行う。</p>	<p>教室を広く使えるように, 机・椅子などを隅に寄せる。 年輩の方が椅子に座れるようにするなどの配慮をする。(児童は床に座る)</p> <p>避難所の「運営マニュアル」に従って, 初期活動のシュミレーションを行う。</p> <p>(1) 人員の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童は, 育成会別名簿で確認 ・地域住民は名簿を作成(名簿2部)する。 <p>(2) 避難所の組織作り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各室責任者 ・環境管理班 ・保健衛生班 ・食料物資班 <p>大人が班に分かれるが, 5・6年生も手伝いとして班に入れる。</p> <p>(3) 本部指示による組織的行動訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各室責任者 人員確認の報告 避難所の組織の報告 【放送室へ】 ・保健衛生班 けが人等の報告 【保健室へ】 	<ul style="list-style-type: none"> ・担当教師の指示で机・椅子を移動する。 ・避難所の「運営マニュアル」は, 事前に各地区に配布し活動内容を確認してもらう。 (担当・教頭) ・組織作りをしてい る間に地震関係のビデオ放送をするので, 視聴させる。 (八巻・三塚) ・放送による指示 (平山) ・放送の指示が出てから報告, 受け取りに来るように徹底させる。

		<ul style="list-style-type: none"> ・食料物資班 アルファー米の受け取り 【職員玄関前へ】 	<ul style="list-style-type: none"> ・乾パンは配給しない。
12:10 ごろ		<p>アルファー米を受け取り，食べる。 食料物資班は職員玄関前にアルファー米を受け取りに行く。 食べた後は，残飯（ビニール袋）とから容器・割り箸（燃えるごみ）に分け，ごみとして給食と同様に処分する。 南1F配膳室前にごみを持ってくる。 段ボールは折りたたんで横田玄関前に持ってくる。（次年度も使用する予定）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アルファー米は，地区ごと段ボールに入れて準備しておく。（婦人防火クラブの協力） ・配膳室前（小野和） ・横田玄関前（横田）
12:30	総合防災訓練 閉会式	<p>テレビ放送による閉会式 講評（泉消防署南光台出張所長） 閉会宣言（訓練副本部長：小川勇二さん） 進行：防災部長・阪野雅之さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・放送準備（八巻・三塚） ・地域の方は，終了後解散
12:40		<p>自分の教室へ戻る。 ・児童が戻ったら，すぐに帰りの用意と帰りの会を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・放送で指示が出てから教室に戻す。（指示・平山）
13:10 ～ 13:25	児童の引き渡し	<p>児童の引き渡しは，各教室で行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・13:10～13:25までの間に引き渡しを行う。
13:30		<p>引受人は，「引き渡しカード」に必要事項を記入し，担任に渡す。（引受人を教室に入れてから，記入させる。帰りの会の間に，廊下で事前に書かせたりしない。）</p> <p>引き渡しを終えた学級は，教頭に報告する。</p> <p>引き渡しができなかった児童は，図書室に集合し，保護者が引き取りに来るまで待機する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・図書室での児童掌握・・・大山 小山
15:00		<p>15:00を過ぎても，引き取りにこない場合は，児童を下校させる。</p>	

10 訓練本部

本部長	黒松連合町内会長	若生
副本部長	黒松連合町内会副会長	小川
	黒松連合町内会副会長（防災担当）	佐藤
施設管理者	黒松小学校長	竹澤
参 与		登坂
本部付け	黒松連合町内会防災部長	阪野
	泉消防署南光台出張所長	
	泉消防団南光台分団長	

11 会場図



12 避難所となる教室及び担当（児童数は転出入により変更の場合あり）

町内会名	地区名	児童数(家庭)	教室	担当
八乙女西部	八乙女A 1班	25(20)	1の2	石堂
	八乙女A 2班	23(20)	1の3	櫻田
	八乙女A 3班	21(16)	1の4	横橋
	八乙女A 4班	34(24)	4の3	小野奈
八乙女中央	八乙女中央A 1班	14(11)	音楽室	星・八巻
	八乙女中央A 2班	26(20)		
	八乙女中央A 3班	22(18)		
	八乙女中央B 1班	40(32)	スタディー ルーム2 (東集会室)	小山・後藤
	八乙女中央B 2班	22(18)		
	八乙女中央B 3班	10(6)		
パークアベニュー	パークアベニュー1班	36(30)	スタディールーム1	大山・阿部
	パークアベニュー2班	35(28)	1の1	藤田・山本
向原	向原	37(27)	2の1	佐藤千
北斗	北斗1班	9(8)	3の4	鈴木 三塚
	北斗2班	18(12)		
	北斗3班	9(6)		
	北斗4班	4(3)		
いずみ	いずみ1班	5(4)	5の2	栗原
	いずみ2班	2(1)		
	いずみ3班	5(5)		
	いずみ4班	3(3)		
	いずみ5班	11(8)		
	いずみ6班	4(3)		
公団自治会	公団1班	13(11)	4の1	伊藤 加藤裕
	公団2班	22(15)		
	公団3班	18(15)	4の2	黒須
	公団4班	16(13)		
公社自治会 黒松	黒松3班	19(13)	3の2	清野 高橋悠
	黒松4班	19(16)		
	黒松1班	16(13)	3の3	佐々木
	黒松2班	15(13)		
	黒松5班	27(22)	3の1	
黒松中央	黒松中央A 1班	17(16)	2の2	関 加藤恵
	黒松中央A 2班	23(18)		
	黒松中央B 1班	32(24)	2の3	工藤
	黒松中央B 2班	24(18)	2の4	飯盛
旭丘いずみ	堤	29(21)	5の1	加藤富

特支学級（菅原，金子，安達，植西）は，担任している児童が所属する地区の担当をする。

13 地域防災訓練から保護者引き渡し訓練までの役割分担

- 「避難所運営マニュアル」作成・・・教頭
- 地区別名簿の準備（転入生の追加）・・・三塚，平山
- 地区名の表示・・・五十嵐（作成）
各教室担当（クラス前表示）
- 指示（集合時・放送）・・・平山
- テレビ，ビデオ放送の準備・・・八巻，三塚
- 上靴ふき用ぞうきんの用意・・・各学年の健康教育部員
- アルファ米配給用の段ボールの準備・・・横田
- アルファ米の準備・ごみの始末・・・小野和
- けが人の掌握（地区の保健係の報告を受ける）・・・齋藤
- 引き渡しカードの印刷・・・小野和
- 保護者に引き渡せなかった児童の掌握・・・大山，小山

14 欠席及び早退のため訓練に参加できない児童の扱い

右のカードに記入の上，11月9日1校時
休み時間までに教頭先生に提出。
(カードは事前に配布)

名簿に欠席・早退児童名を朱書きし，世話人
に渡す。(教頭)

世話人は，名簿をもとに，現在いる児童を
確認する。

欠席・早退児童調べ	
年 組	
欠席・早退児童	
児童名	地区・班

15 雨天の場合の訓練内容(変更になる部分のみ)

体育館は，選挙のために使用できないので以下のように対応して実施する。

- 10：45～ 避難訓練開始
- 第1次避難（教室で机の下に入る）・・・全学年共通
 - 第2次避難（避難場所に避難）→
 - 1年生・・・第2図書室へ
 - 2年生・・・図書室へ
 - 3年生・・・理科室へ
 - 4年生・・・パソコン室へ
 - 5・6年生・・・教室で待機

- 10:55～ 避難所教室への移動・・・放送で指示（平山）
 4, 5, 6年生から避難所教室へ移動・・・4, 5, 6年担任は廊下に立ち，静かに移動するように誘導する。
 4年担任（北校舎1・2F）
 5年担任（南校舎2F）
 6年担任（北校舎3F・東側2・3F）
 1, 2, 3年生 避難所教室へ移動・・・一斉に移動させるのではなく，地区ごとにまとめて移動させる。
 （1年生は，地区の世話人に誘導を依頼する）
 避難所教室に移動後，児童は机・椅子を隅に寄せる。（指示：地区担当）

11:00～ 地区住民が避難所に入る。

11:15～ テレビ放送にて合同訓練開始宣言 （放送準備：八巻，三塚）
 あいさつ・・・訓練本部長
 校長

11:20～ 初期活動の訓練以降は，9の計画通りに行う。

11:30～ 防災関係のビデオ（約30分）をテレビで放送する。（ビデオ担当：八巻・三塚）
 テレビ放送を見せながら，各室責任者は避難所の組織作り，本部への報告を行う。
 アルファームの受け取り場所は，家庭科室に変更

引き渡しカード

年 組	児童氏名
引受人氏名	本人との関係
引き渡し後の連絡先	
住所	
電話番号	